

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果の公表

令和8年3月4日現在 福島県建築指導課

■耐震診断結果の総括表 県所管分（福島市、郡山市、いわき市を除く地域）

震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずる可能性は低く、倒壊するおそれはない。

用途	該当施設数			地震(震度6強以上)に対する安全性			工事中 (内数)	耐震化率
	計	所有者の区分		I	II	III		
		公共	民間	倒壊・崩壊の危険性が 高い	倒壊・崩壊の危険性が ある	倒壊・崩壊の危険性が 低い		
				現行耐震基準未満（耐震改修等の努力義務あり）		現行耐震基準相当		
学校（小学校、中学校）	26	26	0	0	0	26	0	100.0%
病院	1	0	1	0	0	1	0	100.0%
集会場、公会堂	2	2	0	1	0	1	0	50.0%
旅館	4	0	4	0	3	1	0	25.0%
物品販売業を営む店舗	1	0	1	0	0	1	0	100.0%
体育館	1	1	0	1	0	0	0	0.0%
運動施設	1	0	1	0	0	1	0	100.0%
合計	36	29	7	2	3	31	0	86.1%

※ 1つの施設に診断建築物が複数棟ある場合は、安全性が低い方の棟のランク（I > II > III）で集計しています。

※福島県所管以外の区域については、所管行政庁である市において、結果の公表を実施しています。

※耐震化率は地震（震度6強以上）に対する安全性がIIIの建築物を建築物の総数で除したものです。

耐震診断の結果等

■学校(小学校、中学校)

令和8年3月4日現在

No.	令和8年3月	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	耐震診断の評価の結果(目標値)*	耐震改修等の予定		備考1 (耐震診断に係る補足)	備考2 (改修予定等の補足)
								内容	実施時期		
1	二本松市	東和中学校	普通教室棟	二本松市針道字大町西1	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0} = 1.02$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.73$				耐震改修済み 平成26年2月完了
			管理教室棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0} = 3.24$ $C_{TU} \cdot S_D = 2.284$				診断結果により改修不要
			特別教室棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0} = 1.24$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.879$				診断結果により改修不要
2	本宮市	本宮第一中学校	北校舎	本宮市本宮字懸鉄15	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0} = 1.02$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.71$				耐震改修済み 平成27年2月完了
			南校舎			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0} = 1.03$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.72$				耐震改修済み 平成28年10月完了
3	伊達市	掛田小学校	教室棟	伊達市霊山町掛田字高ノ上2	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0} = 1.04$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.78$				耐震改修済み 令和2年7月完了
			管理棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0} = 1.10$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.82$				耐震改修済み 令和2年7月完了
4	伊達市	伊達小学校		伊達市館ノ内20	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0} = 0.65$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.467$				既存校舎解体 令和4年9月 建替 令和6年2月
5	桑折町	醸芳小学校	教室棟	伊達郡桑折町字桑島三2-8		一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0} = 1.04$ $C_T \cdot S_D = 0.59$				耐震改修済み 平成9年11月完了
			管理棟			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0} = 1.04$ $C_T \cdot S_D = 0.654$				耐震改修済み 平成9年11月完了
6	川俣町	川俣中学校		伊達郡川俣町字宮ノ脇14	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0} = 1.04$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.743$				耐震改修済み 平成23年3月完了
7	国見町	国見小学校		伊達郡国見町大字藤田字町尻一2番地	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0} = 1.11$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.785$				耐震改修済み 平成19年9月完了

耐震診断の結果等

■学校(小学校、中学校)

No.	市町村	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	耐震診断の評価の結果(目標値)	耐震改修等の予定		備考1 (耐震診断に係る補足)	備考2 (改修予定等の補足)					
							内容	実施時期							
8	田村市	滝根中学校	田村市滝根町大字神俣字中広土192	中学校	一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.00$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.706$				耐震改修済み 平成29年10月完了					
9	田村市	常葉中学校	田村市常葉町大字常葉字上野175	中学校	一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.01$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.717$				耐震改修済み 平成27年8月完了					
										一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.06$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.747$				耐震改修済み 平成27年8月完了
										一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.02$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.721$				耐震改修済み 平成27年8月完了
10	鏡石町	鏡石中学校	岩瀬郡鏡石町旭町158	中学校	一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.02$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.76$				耐震改修済み 平成28年3月完了					
					一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.00$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.74$				耐震改修済み 平成28年3月完了					
11	浅川町	浅川中学校(校舎・体育館)	石川郡浅川町大字浅川字大明塚120	中学校	一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.25$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.88$				新校舎完成 令和6年10月 旧校舎除却予定 令和8年8月					
					一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.08$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.76$				新校舎完成 令和6年10月 旧校舎除却予定 令和8年8月					
					「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	$I_s = 0.876$ $q = 1.592$				耐震改修済み 平成19年12月完了					
12	白河市	表郷小学校	白河市表郷大字金山字瀬戸原108	小学校	一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.01$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.713$				耐震改修済み 平成24年3月完了					
13	白河市	白河第一小学校	白河市菖蒲沢41-1	小学校	一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.22$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.87$				耐震改修済み 平成23年1月完了					
14	棚倉町	棚倉小学校	東白川郡棚倉町大字棚倉字北町118-1	小学校	一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.08$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.76$				耐震改修済み 平成19年11月完了					
15	棚倉町	棚倉中学校	東白川郡棚倉町大字棚倉字城跡88	中学校	一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.04$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.73$				耐震改修済み 平成23年2月完了					

耐震診断の結果等

■学校(小学校、中学校)

No.	市町村	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	耐震診断の評価の結果(目標値)	耐震改修等の予定		備考1 (耐震診断に係る補足)	備考2 (改修予定等の補足)
								内容	実施時期		
16	鮫川村	鮫川中学校		東白川郡鮫川村大字赤坂中野字巡ヶ作130-4	中学校	一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.07$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.75$				耐震改修済み 平成21年12月完了
17	会津若松市	一箕小学校		会津若松市山見町220番地	小学校	一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so} = 1.04$ $C_T \cdot S_D = 0.740$				耐震改修済み 令和2年1月完了
18	会津若松市	東山小学校		会津若松市慶山1-2-1	小学校	一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so} = 1.03$ $C_T \cdot S_D = 0.351$				診断結果により改修不要
19	会津若松市	一箕中学校		会津若松市一箕町大字八幡字堰下70	中学校	一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so} = 1.04$ $C_T \cdot S_D = 0.742$				耐震改修済み 平成30年12月完了
20	会津若松市	会津若松市立第一中学校 (普通教室棟)		会津若松市蚕養町11-1	中学校	一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so} = 1.07$ $C_T \cdot S_D = 0.757$				耐震改修済み 平成28年12月完了
21	会津坂下町	坂下南小学校(北校舎)		会津坂下町字石田甲650	小学校	一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.07$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.775$				耐震改修済み 平成20年3月完了
22	会津美里町	高田小学校(普通教室棟)		会津美里町法幢寺南甲3505	小学校	一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.01$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.71$				耐震改修済み 平成21年2月完了
23	喜多方市	喜多方市立第一小学校		喜多方市字水上6868	小学校	一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.04$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.73$				耐震改修済み 平成21年3月完了
											二期棟(西棟)
24	喜多方市	喜多方市立第一中学校		喜多方市字谷地田上7573	中学校	一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.01$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.76$				耐震改修済み 平成24年3月完了
											体育館
25	只見町	只見中学校		南会津郡只見町大字黒谷字上野300	中学校	一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.12$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.67$				耐震改修済み 平成19年12月完了
26	南相馬市	原町第一小学校(北校舎)		南相馬市原町区東町2丁目66	小学校	一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so} = 1.01$ $C_T \cdot S_D = 0.75$				耐震改修済み 平成21年2月完了

耐震診断の結果等

■病院

No.	市町村	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	耐震診断の評価の結果(目標値)	耐震改修等の予定		備考1 (耐震診断に係る補足)	備考2 (改修予定等の補足)		
								内容	実施時期				
27	会津坂下町	坂下厚生総合病院	A棟 (5階建部分)	河沼郡会津坂下町字逆水50	病院	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=0.46$ $C_{TU} \cdot S_D=0.33$				新施設 令和3年11月開院 除却 令和6年3月完了		
			B棟 (2階建部分)									一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=0.44$ $C_{TU} \cdot S_D=0.24$
			C棟 (1階建部分)										

■集会場、公会堂

No.	市町村	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	耐震診断の評価の結果(目標値)	耐震改修等の予定		備考1 (耐震診断に係る補足)	備考2 (改修予定等の補足)				
								内容	実施時期						
28	須賀川市	須賀川市文化センター		須賀川市牛袋町11	公会堂	一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so}=1.04$ $C_{TU} \cdot S_D=0.639$			建物全体 大ホールの一部	耐震改修済み 令和3年3月完了				
29	会津若松市	会津若松市文化センター	勤労青少年ホーム	会津若松市城東町14-52	集会場	一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=0.44$ $C_T \cdot S_D=0.375$	大規模改修の困難な施設であることから12年度までにあり方を検討する。	令和12年度						
			福祉センター									一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so}=0.39$ $C_T \cdot S_D=0.343$	大規模改修の困難な施設であることから12年度までにあり方を検討する。	令和12年度
			文化センター												

耐震診断の結果等

■旅館

No.	市町村	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	耐震診断の評価の結果(目標値)	耐震改修等の予定		備考1 (耐震診断に係る補足)	備考2 (改修予定等の補足)
								内容	実施時期		
30	会津若松市	原瀧		会津若松市東山町大字湯本字下原235	旅館	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 0.83$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.443$	耐震改修	令和12年度完了目標	3階～5階Y方向、6階～塔屋階	
						一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	$I_s/I_{so} = 0.82$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.288$				
31	会津若松市	御宿東鳳本館		会津若松市東山町大字石山字院内684 他20筆	旅館	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 1.00$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.55$				耐震改修済み 平成27年3月完了
32	会津若松市	丸峰観光ホテル(峰来館)		会津若松市大戸町大字芦ノ牧下夕平1128	旅館	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	$I_s = 0.37$ $q = 0.98$	耐震改修	令和12年度完了目標	A棟2階～塔屋階、 A棟・C棟1階X方向、 C棟1階Y方向	耐震補強設計済み
						一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	$I_s/I_{so} = 1.27$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.66$			A棟1階Y方向	耐震補強設計済み
						一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	$I_s = 0.69$ $q = 1.83$				診断結果により改修不要
33	会津若松市	大川荘(月見亭)		会津若松市大戸町大字芦ノ牧下夕平1208他	旅館	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{so} = 0.65$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.39$	耐震改修	令和12年度完了目標	3階～塔屋階	耐震補強設計済み
						一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	$I_s/I_{so} = 1.13$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.53$			1階～2階	耐震補強設計済み

■物品販売業を営む店舗

No.	市町村	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	耐震診断の評価の結果(目標値)	耐震改修等の予定		備考1 (耐震診断に係る補足)	備考2 (改修予定等の補足)
								内容	実施時期		
34	会津若松市	ツタヤガーデンスクエア(旧長崎屋)		会津若松市栄町2番14号	物品販売業	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	$I_s/I_{so} = 1.025 (1.0)$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.383 (0.28)$				耐震改修済み 平成31年3月完了

耐震診断の結果等

■体育館

No.	市町村	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	耐震診断の評価の結果(目標値)	耐震改修等の予定		備考1 (耐震診断に係る補足)	備考2 (改修予定等の補足)
							内容	実施時期		
35	会津若松市	鶴ヶ城体育館	会津若松市城東町14番51号	体育館	一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{so} = 0.415 (1.0)$ $C_T \cdot S_D = 0.342 (0.3)$	令和12年度を目途に今後の対応方針を検討する。	令和12年度		

■運動施設

No.	市町村	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	耐震診断の評価の結果(目標値)	耐震改修等の予定		備考1 (耐震診断に係る補足)	備考2 (改修予定等の補足)
							内容	実施時期		
36	会津若松市	会津ロイヤルプラザ	会津若松市中町3番53号	ポーリング場	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	$I_s/I_{so} = 1.2 (1.0)$ $C_{TU} \cdot S_D = 0.475 (0.3)$				

震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずる可能性は低く、倒壊するおそれはない。

耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性			
	I 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、 又は崩壊する危険性が高い	II 地震の震動及び衝撃に対して倒壊 し、又は崩壊する危険がある	III 地震の震動及び衝撃に対して倒壊 し、又は崩壊する危険性が低い	
一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	$IS/IS_0 < 0.5$ 又は $C_T \cdot S_D < 0.15$	左右以外の場合	$1.0 \leq IS/IS_0$ かつ $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$ $1.25 < C_T \cdot S_D$	
一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$IS/IS_0 < 0.5$ 又は $C_{TU} \cdot S_D < 0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U$	左右以外の場合	$1.0 \leq IS/IS_0$ かつ $0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U \leq C_{TU} \cdot S_D$	
一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)	鉄骨が充腹材の場合	$IS/IS_0 < 0.5$ 又は $C_{TU} \cdot S_D < 0.125 \cdot Z \cdot Rt \cdot G \cdot U$	左右以外の場合	$1.0 \leq Is/Is_0$ かつ $0.25 \cdot Z \cdot Rt \cdot G \cdot U \leq C_{TU} \cdot S_D$
	鉄骨が非充腹材の場合	$IS/IS_0 < 0.5$ 又は $C_{TU} \cdot S_D < 0.14 \cdot Z \cdot Rt \cdot G \cdot U$	左右以外の場合	$1.0 \leq IS/IS_0$ かつ $0.28 \cdot Z \cdot Rt \cdot G \cdot U \leq C_{TU} \cdot S_D$
一般財団法人日本建築防災協会「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)	$Is < 0.3$ 又は $q < 0.5$	左右以外の場合	$0.6 \leq Is$ かつ $1.0 \leq q$	
「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	$Is < 0.3$ 又は $q < 0.5$	左右以外の場合	$0.7 \leq Is$ かつ $1.0 \leq q$	